



おいしく たのしく すこやかに



森永製菓株式会社

NEWS RELEASE

2025年1月6日

森永製菓が今年も「1 チョコ」でカカオ産地を支援  
 対象商品 1 個につき 1 円がカカオの国への寄付に  
**「1 チョコ for 1 スマイル」 特別期間開始**  
 森永エンゼルミュージアム MORIUM(モリウム)でのキャンペーンも  
 1月10日(金)からスタート

森永製菓株式会社(東京都港区芝浦、代表取締役社長・太田 栄二郎)は、カカオ産地を支援する活動「1 チョコ for 1 スマイル」の年一回の特別期間を1月4日(土)から開始しました。特別期間中は対象商品の売上1個につき1円をカカオの国の子どもたちへの支援に充ててまいります。



「1 チョコ for 1 スマイル」は、森永製菓が2008年から続けている活動で、これまでの支援総額は、約3億1772万円(2024年2月時点)になりました。支援パートナーである国際NGO プラン・インターナショナルと、日本生まれのNGO ACE(エース)を通じて、ガーナなどカカオの国の未来を担う子どもたちの教育環境の改善や児童労働問題への取り組みを、商品の売り上げの一部を使って支援しています。年間を通して行う寄付に加えて、1月4日(土)~2月14日(金)の特別期間では対象商品の売上1個につき1円を寄付するキャンペーンを実施します。

また、横浜市鶴見区にある見学施設「森永エンゼルミュージアム MORIUM(モリウム)」にて、「1 チョコ for 1 スマイル MORIUM キャンペーン」を1月10日(金)からスタートします。「チョコレートを食べる人も、カカオの国で学ぶ子どもたちも、みんなの笑顔が未来につながる。」という想いを込めて、今年も「1 チョコ for 1 スマイル」を推進してまいります。

「1 チョコ for 1 スマイル」WEBサイト <https://www.morinaga.co.jp/1choco-1smile/>

■ 1 チョコ for 1 スマイル 特別期間概要

期間：1月4日(土)~2月14日(金)

内容：期間中の対象商品の売上1個につき1円を、国際NGO「プラン・インターナショナル」と日本生まれのNGO「ACE(エース)」を通じ、エクアドルとガーナの子どもたちを支援します。

対象商品(一部抜粋)：

カレ・ド・ショコラ各種、ダース各種、小枝各種、カカオのカチョコレート、ミルクココア、カカオの力(ココア)、板チョコアイス、パキシエル



## ■「1チョコ for 1スマイル MORIUM キャンペーン概要

期間：1月10日（金）～2月28日（金）

内容：

- ① 通常のモリウム見学ツアーに、カカオ産地の状況や「1チョコ for 1スマイル」の取り組みをお伝えするパートを追加
- ② モリウム内のミュージアムショップにて、現金での寄付1口100円でステッカー2種をプレゼント
- ③ 期間中、お客様からいただいた寄付と同額の当社によるマッチング寄付を実施
- ④ “この先の未来もカカオが実り、チョコレートが笑顔をつなぐものとなるように”という想いを込めて、②のカカオステッカーをカカオの木パネルに貼り付けていただくことで、お客様と共にカカオの木をつくる企画を実施
- ⑤ 期間中、見学のお土産に「44本小枝<ミルク>」をプレゼント

▼ステッカー



▼カカオの木のパネル



## ■「森永エンゼルミュージアム MORIUM」施設概要

・森永製菓の創業120年を超えて続く商品にこめる想い・こだわりの技術・おいしさのひみつを展示や映像を通し体感いただける見学施設。来場された皆様に「新しくて懐かしい MORINAGA」を体感いただき、世代を超えて楽しさや驚きを提供しています。

・「MORIUM」とは、「MORINAGA」の「MORI」とラテン語の「ARIUM」（～の場所）、そして森永が生み（UMI）出す価値を体感していただきたいという想いを込めています。

・森永エンゼルミュージアム MORIUM（モリウム）と鶴見工場の両方をご見学いただけるアテンド付きツアーをお楽しみいただくことができます。

・見学予約、詳細のご確認は WEB からお願いいたします。

※一般予約受付開始日：原則、前月月初の営業日に予約開始。9月の予約受付は8月1日（木）9時から開始。

URL <https://www.morinaga.co.jp/factory/tsurumi/>



## ■ご参考：「1チョコ for 1スマイル」のあゆみ

2008年に創業110年を記念し、カカオの国の子どもたちを支援する「1チョコ for 1スマイル」を開始しました。

チョコレートの原料「カカオ」が作られる赤道近くの国々では、十分な教育環境が整っていない、経済的な自立が難しく子どもが働かざるを得ない、などの問題もあります。「1チョコ for 1スマイル」は、ガーナなどカカオの国の未来を担う子どもたちの教育環境の改善や児童労働問題への取り組みを、商品の売上の一部を使って支援する活動です。支援活動のパートナーは、国際NGOプラン・インターナショナルと日本生まれのNGO ACE（エース）です。年間を通して行う寄付に加えて、特別期間では森永チョコレートなどの対象商品1個につき1円を寄付するキャンペーンを実施しています。開始した当初小学生だった子どもたちも大学生や社会人へと成長。これまでに約3億1772万円（2024年2月時点）を支援しました。

お客様お問合せ先

森永製菓株式会社 お客様相談室 TEL：0120-560-162

メディアお問合せ先

森永製菓株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL：03-3456-0117 MAIL：[koho@morinaga.co.jp](mailto:koho@morinaga.co.jp)

サンプル・商品画像がございますので、お申し出ください。

◇カカオの国の子どもたちへの支援活動内容と商品の歩み

年	支援地区	支援内容	商品の歩み
2008年	フィリピン	小学校建設や教育環境づくりの支援活動 <sub>P</sub>	<p>「70g 森永チョコレート&lt;1チョコ for 1スマイル&gt;」</p>  <p>2013年1月15日発売（数量限定）（300円税別）、支援地区のカカオマス含有量は、全カカオマスの80.4%</p> <p>ACEを通じて支援したガーナ・クワペナクア村などで収穫されたカカオ豆を使用※現在は販売しておりません</p>
2009年	カメルーン	小学校建設やトイレ、井戸の設置や衛生指導 <sub>P</sub>	
	ガーナ	小学校建設や図書室建設、学用品の支給、学校運営委員会トレーニング、図書館への図書整備を実施 <sub>P</sub>	
2010年	エクアドル	11校の小中学校で教室建設・修繕、食堂等の建設や運動場の整備等学習環境改善プロジェクトを実施 <sub>P</sub>	
	ガーナ	小学校建設、学用品支給、図書支給、学校運営委員会トレーニング <sub>P</sub>	
2011年	インドネシア	小学校の教室・校舎建設・修繕、トイレ修繕、中学校の校舎建設 <sub>P</sub>	
	ガーナ	子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など <sub>A</sub>	
	日本・東北	東日本大震災被災地 <sub>P</sub>	
2012年	カメルーン	小学校建設、教育支援、衛生環境の整備、トレーニングなど <sub>P</sub>	
	ガーナ	子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など <sub>A</sub>	
2013年	ガーナ	校舎建設、学校備品支給、図書室建設、図書備品、教材支給、運動場整備など <sub>P</sub> /子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など <sub>A</sub>	<p>「森永チョコレート&lt;1チョコ for 1スマイル&gt;」</p>  <p>2014年1月14日発売（数量限定）（300円税別）、支援地区のカカオマス100%使用</p> <p>ACEを通じて支援したガーナ・アシャンティ州の村で収穫されたカカオ豆を使用 ※現在は販売しておりません</p>
2014年	エクアドル	小学校建設・修繕、衛生環境の整備、トレーニングなど <sub>P</sub>	
2015年	ガーナ	子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など <sub>A</sub>	
	カメルーン	小学校建設、教育支援、衛生トレーニングなど <sub>P</sub>	
2016年	ガーナ	校舎建設、教室備品支給、給水設備とトイレの設置、図書室建設および図書・教材支給 <sub>P</sub> /子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など <sub>A</sub>	<p>「森永チョコレート&lt;1チョコ for 1スマイル&gt;」</p>  <p>2015年1月27日発売（160円税別）、支援地区のカカオマス100%使用（通年販売）（国際フェアトレード認証）</p> <p>ACEを通じて支援したガーナ・アシャンティ州の村で収穫されたフェアトレードカカオ由来のカカオマスを100%使用 ※現在は販売しておりません。</p>
	2017年	エクアドル	
2018年	ガーナ	子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など <sub>A</sub>	
	カメルーン	小学校教室建設、トイレ建設、衛生意識啓発活動、学校運営委員会トレーニングなど <sub>P</sub>	
2019年	ガーナ	子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など進行中 <sub>A</sub>	<p>「カレ・ド・ショコラ&lt;リッチクリーミーミルク&gt;」</p>  <p>2019年1月15日発売（370円税別）、ACEを通じて支援したガーナ・アシャンティ州の村で収穫されたフェアトレードカカオ由来のカカオマスを6%使用 ※現在は販売しておりません。</p>
	カメルーン	小学校教室の建設、トイレ建設、井戸の設置、教師トレーニングなど <sub>P</sub>	
2020年	エクアドル グアテマラ 日本・熊本	教室建設、手洗い場建設、衛生の意識啓発活動、新型コロナウイルス感染予防衛生キット支給など 令和2年7月豪雨被災地 <sub>P</sub>	
	ガーナ	小学校教室の建設、教室備品、図書教材の支給など <sub>P</sub> 児童労働からの子どもの保護、カカオ農家への技術訓練と収入向上支援など <sub>A</sub>	
2021年	エクアドル	学校教室の建設および教室備品の支給、男女別トイレ建設、手洗い場建設、新型コロナウイルス感染症対策の衛生用品支給など <sub>P</sub>	<p>「1チョコ for 1スマイル&lt;バイクチョコ&gt;」</p>  <p>2023年1月10日発売、カカオの国の子ども達へメッセージを贈る事ができる企画を実施。また、同商品をプレゼントしました。 ※現在は販売しておりません。</p>
	ガーナ	児童労働の予防と子どもの保護、子どもの就学支援、カカオ農家や女性への収入向上支援など <sub>A</sub>	
2022年度 (2023年)	グアテマラ	学校教室の建設とソーラーパネル設備の設置。教室備品の支給、児童、教師、保護者へのジェンダー平等と教育の重要性の意識啓発と教師、児童・生徒への数学と読解力のトレーニング <sub>P</sub>	
	ガーナ	子どもの保護と教育、貧困家庭の収入向上支援、支援地域の能力開発など <sub>A</sub>	

※P：プラン・インターナショナル、A：ACE